

クイックスタートガイド (behringer.com にてマニュアルをチェック)



ULTRACURVE PRO DEQ2496

Ultra-High Precision 24-Bit/96 kHz Equalizer, Analyzer, Feedback Destroyer and Mastering Processor



安全にお使いいただくために



CAUTION RISK OF ELECTRIC SHOCK! DO NOT OPEN! ATTENTION



感電の.恐れがありますので、カ バーやその他の部品を取り外

したり、開けたりしないでください。高品 質なプロ用スピーカーケーブル (¼" TS 標準 ケーブルおよびツイスト ロッキング プラ グケーブル)を使用してください。



注意

火事および感電の危険を防ぐ ため、本装置を水分や湿気の

あるところには設置しないで下さい。装置 には決して水分がかからないように注意 し、花瓶など水分を含んだものは、装置の 上には置かないようにしてください。



注意

このマークが表示されている ★箇所には、内部に高圧電流が 生じています。手を触れると感電の恐れが あります。



取り扱いとお手入れの方法に ついての重要な説明が付属の 取扱説明書に記載されています。ご使用の



注意

前に良くお読みください。

- 1. 取扱説明書を通してご覧ください。
- 2. 取扱説明書を大切に保管してくだ さい。
- 3. 警告に従ってください。
- 4. 指示に従ってください。
- 5. 本機を水の近くで使用しないでくだ さい。
- 6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使 ってください。
- 7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、 適切な換気を妨げない場所に設置してく ださい。取扱説明書に従って設置してくだ さい。
- 8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、 ストーブ、調理台やアンプといった熱源か ら離して設置してください。
- 9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないで ください。二極式プラグにはピンが二本つ いており、そのうち一本はもう一方よりも幅 が広くなっています。アースタイプの三芯プ ラグには二本のピンに加えてアース用のピ ンが一本ついています。これらの幅の広い ピン、およびアースピンは、安全のためのも

のです。備え付けのプラグが、お使いのコン セントの形状と異なる場合は、電器技師に 相談してコンセントの交換をして下さい。

- 10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりし ないようご注意ください。電源コードやプ ラグ、コンセント及び製品との接続には十 分にご注意ください。
- **11.** すべての装置の接地 (アース) が確保 されていることを確認して下さい。



12. 電源タップや 電源プラグは電 源遮断機として利 用されている場合 には、これが直ぐ に操作できるよう 手元に設置して下 さい。

- 13. 付属品は本機製造元が指定したもの のみをお使いください。
- **14.** カートスタンド、三脚、ブラケット、 テーブルなどは、本機製造元が指定したも の、もしくは本機の付属品となるもののみ をお使いください。カートを使用しての運 搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご 注意ください。
- 15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用に ならない場合は、電源プラグをコンセント から抜いてください。
- 16. 故障の際は当社指定のサービス技術 者にお問い合わせください。電源コードも しくはプラグの損傷、液体の装置内への浸 入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿 気に装置が晒されてしまった場合、正常に 作動しない場合、もしくは装置を地面に落 下させてしまった場合など、いかなる形で あれ装置に損傷が加わった場合は、装置 の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コード が付属されている場合、 付属の電源コードは本製 品以外ではご使用いただ けません。電源コードは 必ず本製品に付属された 電源コードのみご使用く ださい。

法的放棄

技術的な仕様および製品の外観は 予告なく変更される場合がありま す。またその内容の正確性について、 いかなる保証をするものではありませ ん。BEHRINGER, KLARK TEKNIK, MIDAS, BUGERA, および TURBOSOUND は、MUSIC GROUP (MUSIC-GROUP.COM) のブランドです。すべ ての商標はそれぞれの所有者の財産で す。MUSIC GROUP は、ここに含まれたすべ て、もしくは一部の記述、画像および声 明を基にお客様が起こした行動によって 生じたいかなる損害・不利益等に関して も一切の責任を負いません。色およびス

ペックが製品と微妙に異なる場合があり ます。MUSIC GROUP 製品の販売は、当社の 正規代理店のみが行っています。ディスト リビューターとディーラーは MUSIC GROUP の代理人ではなく、あらゆる表現、暗示 された約束、説明等によって MUSIC GROUP を拘束する権利はまったくありません。 この説明書は、著作権保護されていま す。本取扱説明書に記載された情報内容 は、MUSIC GROUP IP LTD. からの書面による事 前の許諾がない限り、いかなる利用者もこ れを複製、使用、変更、送信、頒布、入れ 替え、工作することは禁じられています。

製権所有

© 2013 MUSIC Group IP Ltd. Trident Chambers, Wickhams Cay, P.O. Box 146, Road Town, Tortola, British Virgin Islands

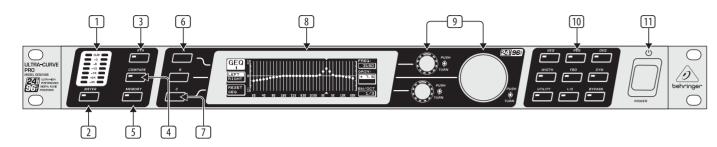
限定保証

適用される保証条件と MUSIC Group の限定 保証に関する概要については、オンライン 上 www.music-group.com/warranty にて詳細を ご確認ください。



ULTRACURVE PRO DEQ2496 コントロール

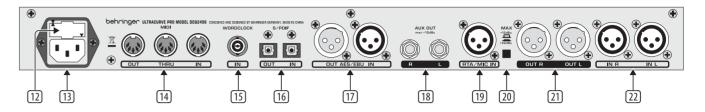
ステップ 2: コントロール



- □ LED-METER には、DEQ2496 の入力信号が表示されます。この信号が高すぎる場合や、もしくはダイナミックメニューのピークリミッタがその時点で作動している場合には、最上部にあるCLIP-LED が点灯します。
- ② **METER** キーは、METER メニューを表示するために使用します。
- ③ DEQ2496 には、周波数全範囲を表示するためのリアルタイム・アナライザがインテグレートされています。RTA キーを用いると、必要な設定をおこなうための異なるメニューが表示されます。
- ④ DEQ2496 の **COMPARE** キーを使うと現在選択されているメニューに応じて、プリセットや個々のモジュールを互いに比較することができます。 個々のモジュールにおける COMPARE キーの機能に関しては下の表をご覧ください。

	COMPARE (全プリセット)	COMPARE (全プリセット)
GEQ		Х
PEQ		Х
DEQ		Х
FBD	Х	
WIDTH		х
DYN		Х
UTIL	Х	
1/0		х
BYPASS	Х	
RTA	使用不可	
MEMORY	х	
METER	使用	不可

- ⑤ MEMORY キーを押すと MEMORY メニューが表示されます。このメニューではすべてのプリセット、もしくは、プリセットの個々のモジュール (GEQ、PEQ など) を保存したり呼び出したりできます。MEMORY メニューで選択したプリセット設定が、現在の設定と異なる場合には MEMORY-LED が点灯します。
- ⑥ PAGE キーは各メニューに含まれるページを選択する際に使用します。
- ① ディスプレイに表示される A キーと B キーは、選択したメニューに応じて異なる働きをします。
- ® ULTRACURVE PRO の LCD 表示。
- ③ DEQ2496 には、選択したメニューに応じて異なるパラメーターを選択したり編集するための 3 つのデータウィールがあります。多くの場合 これらの DATAWHEELS を回したり押したりすることで編集をおこないます。例えばデータウィールを押すと、パラメーターの調節方法 (ステップ幅) を切り替えたり設定した内容の確定やリセットを行えます。
- ID メニューキーは、異なるモジュールのメニューを呼び出す他にも PAGE キー同様各メニューに含まれる各ページを選択するためにも使用できます。これらのキーには、それぞれ LED が搭載されており、モジュールがサウンドイメージに介入すると点灯するようになっています。また、DEQ2496 が MIDI データを受信すると UTILLITY キーの LED が短い間点灯します。また、このキーを約一秒間の間押し続けると、現在アクティブなモジュールをバイパスモードに切り替えたり、再びアクティブにできます。ただし、この操作の対象となるモジュールは、BYPASS メニューで編集ができるもののみとなります。
- ① **POWER** スイッチにより、DEQ2496 の電源を入れることができます。器機を電源に差し込むとき、POWER スイッチが「切」の状態にあることを確認してください。



- ② DEQ2496 のヒューズホルダーでは、ヒューズを交換することができます。古いヒューズは、必ず同じタイプのヒューズと取り替えてください。
- ③ 電源への接続には標準 **IEC** コネクターを使用します。この装置には適合する電源コードが付属しています。
- MIDI コネクターは、他のコンピュータや他の MIDI 対応機器と DEQ2496 との間のコミュニケーションに用います。MIDI IN を介 して、MIDI データが受信され、MIDI OUT を介して MIDI コマン ドが送信されます。受信された MIDI コマンドは、MIDI THRU ジャック から他の機器に転送することができます。
- ID WORDCLOCK 入力端子を介して取り込んだワードクロック信号により、DEQ2496 を他の機器と同期することができます。この接続は、BNC 同軸端子として実行されます。
- IB DEQ2496 では、デジタル光学インターフェイスが採用されており、AES/EBU フォーマット、そして S/PDIF フォーマットのデータを入出力できます。
- ① XLR ジャックを用いたデジタル **AES/EBU** インターフェイスでも同様に AES/EBU フォーマットもしくは S/PDIF フォーマットのデータを入出力できます。
- IB AUX OUT ジャックは、デジタル出力に隣接しているオーディオ 信号を、もう一度アナログ信号として取り出すことができる、 追加のステレオ出力端子です。

- ID RTA/MIC IN-XLR ジャックは、計測用マイクロホンを接続する際に使用します。この信号はリアルタイム・アナライザー、もしくは、SPL メーターのための入力信号として使用されます。この接続には切り替え可能な +15 V ファントム電源がコンデンサーマイクロホン用に備わっており、マイクロホンもしくはラインの入力感度に設定することができます(第 3.11 章参照)。
- ② MAX スイッチを使うと、MAIN の入出力の最大レベルが +12 dBu から +22 dBu まで上げることができます。
- ② XLR バランスジャックを通して DEQ2496 のアナログ信号が出力されます。
- ② XLR バランス入力端子によって、アナログ信号が入力されます。

behringer.com にてマニュアルをチェック

技術仕様

ナログ入力	
タイプ	電子バランス
接続	XLR
インピーダンス	1 kHz で 22 kΩ
最大入力レベル	+12 もしくは +22 dBu に切替可
CMRR	標準 40 dB
ナログ出力 (Main)	
タイプ	サーボバランス
接続	XLR
インピーダンス	1 kHz で 100 Ω
最大出力レベル	+12 もしくは +22 dBu に切替可
ナログ出力 (Aux)	
タイプ	サーボバランス
接続	6.3 mm ステレオフォンジャック
インピーダンス	1 kHz で 100 Ω
最大出力レベル	+12 dBu
ステムデータ	
周波数帯域	10 Hz から 35 kHz (-1 dB) @ 96 kHz Sampling Rate
S/N 比	> 113 dB Main Input/Output
	> 107 dB Auxiliary Output
THD	0,007% typ. @ +4 dBu, 1 kHz, 增幅值 1
クロストーク	<-92 dB/-95 dB
イパス タイプ	
<u>ッ</u> イフ 測用マイク入力	リレー、停電時にはハードバイパス
タイプ	電子バランス入力
<u>/ </u>	2kΩ
最大入力レベル (LINE)	-14 dBu から +22 dBu で変更可
最大入力レベル (tine) 最大入力レベル (MIC)	-14 dBV/Pa から -6 dBV/Pa で変更可
Tアントム電源	
ジタル入力 1	+15 V、切替可
タイプ	XLR 変圧バランス
規格	AES/EBU もしくは S/PDIF
- ^{元 行} - 入力インピーダンス	
	110 Ω
名目入力レベル ジタル入力 2	0,2 - 5 V peak-to-peak
タイプ タイプ	オプティカル TOSLINK
規格	AES/EBU または S/PDIF
ジタル出力 1	AE3/EDU または 3/FUIF
タイプ	XLR 変圧バランス
	AES/EBU または S/PDIF
インピーダンス	110Ω
出力レベル	
	3,5 V peak-to-peak
ジタル出力 2 タイプ	オプティカル TOSLINK
規格	AES/EBU または S/PDIF
期入力	
タイプ	BNC
規格	Wordclock (1 x Sample Rate)
<u> </u>	50 kΩ
名目レベル	2 - 6 V peak-to-peak
日日レベル D インターフェイス	2 of peak to peak
タイプ	5 極 DIN コネクター In/Out/Thru
<u>/ </u>	MIDI インプリメンテーション参照
ジタル編集	IIII フノノハンノ フコンシボ
コンバーター	24-bit Delta-Sigma, 64/128 倍オーバーサンプリング (AKM)
サンプリングレート	44.1 kHz, 48 kHz, 88.2 kHz, 96 kHz
ラフィック・イコライザー (GEO	
タイプ	デジタル・1/3 オクターブバンド・イコライザー
	20 Hz から 20 kHz、ISO 周波数における 31 の 1/3 オクターブバンド
バンド幅	20 11/2 から 20 km2、150 周及数にありる 51 の 1/3 オクター ノハント

パラメトリック・イコライザー (PEQ)		
タイプ	独立した完全パラメトリック・フィルタ、チャンネルごとに最大 10 まで	
周波数域	20 Hz から 20 kHz	
バンド幅	1/10 から 10 オクターブ、シェルビングフィルタ (6 及び 12 dB)	
調節範囲	+15 から -15 dB	
ダイナミック・イコライザー (DEQ)		
タイプ	独立した完全パラメトリック・フィルタ、チャンネルごとに最大3まで	
周波数域	20 Hz から 20 kHz	
バンド幅	1/10 から 10 オクターブ、シェルビングフィルタ (6 及び 12 dB)	
調節範囲	+15 から -15 dB	
Threshold	0 から -60 dB で変更可	
Attack	0 から 200 ms	
Release	20 から 4000 ms	
レシオ	1:2 から 1:100	
Feedback Destroyer (FBD)		
タイプ	フィードバック認識のためのデジタル信号解析	
フィルター	チャンネルごとに最大 10 のデジタルノッチフィルタ、それぞれ固定するか、 もしくは自動的にフィードバックの抑制	
周波数域	20 Hz - 20 kHz	
バンド幅	1/10 から 1/60 オクターブ	
調節範囲	0 から -60 dB	
デジタル ディレイ		
タイプ	デジタル・ステレオディレイ	
最大遅延時間	300 ms、各チャンネルごとに設定可	
最低解像度	0.02 ms	
単位	秒 メートル、もしくはフィート	
レベルメーター		
タイプ	フィードバック認識用デジタル・オーバーライド表示、ピーク値及び RMS 値のグラフィック同時表示、VU メーター表示	
SPL メーター		
ウェイトウェイト	dB(A), dB(C) もしくは OFF	
マイクのキャリブレーシン	-42 dBV/Pa から -6 dBV/Pa	
ダイナミック		
タイプ	デジタル IGC (インタラクティブ・ゲインコントロール) を備えたエキスパンダーもしくはコンプレッサー	
Threshold	0 から -60 dB で変更可	
Attack	0 から 200 ms	
Release	20 から 4000 ms	
レシオ	1:1.1 から 1:100	
リミッター		
タイプ	ピークリミッタ (zero attack)	
Hold	0 から 1000 ms	
Threshold	0 から -24dB で変更可	
Release	20 から 4000 ms	
Real-Time Analyzer		
タイプ	デジタル 61-Band FFT-アナライザー	
周波数域	20 Hz から 20 kHz、61 バンド (ISO 規格に準拠した周波数)	
検出器	Peak ≥ Average	
ノイズジェネレーター	0 から -60 dB までのレベルのピンクノイズ	
ディスプレイ		
タイプ	液晶ディスプレイ (LCD)	
背景照明	LED、オレンジ	
コントラスト	設定可能	
メモリ		
Presets	16 桁の名前を 64 個まで保存可、各モジュール呼び出し / 保存可	
電源供給	05 4V2 350V 50/60 Hz	
供給電圧	85 から 250 V~、50/60 Hz	
消費電力	typ. 10 W	
ヒューズ	T 1 A H	
電源アダプター	標準 IEC コネクター	
寸法 / 重	\$\frac{\psi_1 \text{A4.F.v.403.6.v.}}{\psi_2 \text{A4.F.v.403.6.v.}} \tag{17.F.v.40.v.0.F!\}	
寸法 (高 x 奥行 x 幅)	約 44.5 x 482.6 x 215 mm (1.75 x 19 x 8.5")	
重	約 2.24 kg (4.9 lbs)	
運搬重	約 3.09 kg (6.8 lbs)	

8 ULTRACURVE PRO DEQ2496 91 クイックスタートガイド 9

その他の重要な情報

JP

その他の重要な情報

1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:

ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230 V と 120 V の2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。

- 2. 故障: MUSIC Group ディーラーがお客様のお近くにないときは、behringer.comの"Support"内に列記されている、お客様の国の MUSIC Group ディストリビューターにコンタクトすることができます。お 客様の国がリストにない場合は、同じ behringer.com の"Support"内にある"Online Support"でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、behringer.comで、オンラインの保証請求を要請してください。
- 3. 電源接続: 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。 不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

JP



We Hear You

